



相談支援つうしん

県立湘南養護学校
支援連携部 相談支援係
令和3年10月5日(火)

R3 第3号

学校の正門に立っていると、涼やかな虫の声と「もしかしたら採れるかも」と思わせるほど、赤とんぼが飛び回っています。すっかり秋らしくなってきましたね。

毎年この時期に子どもたちの姿を見て、「あっ！ちょっと変わったな」と直感的に感じるがあります。夏を過ぎて少し背も高くなり、色々な経験などを通して、物の捉え方（周囲の状況理解）が育ってきたと感じる場面を見ると、なんだかウキウキしてしまいます。子どもたちの成長はいつ見てもいいものですね。

【学校で使っているカードや問いかけ】

さて、成長していく子どもたちが、ある日ある時、手順書・工程表・スケジュール表などを見て活動に最後まで取り組む姿を見せることがあります。（このような素敵なお場面に出会えると「教師やっていてよかった！」と思ってしまう。

この姿は、『現在と未来をつなげる』といった、結果や目標の予測ができ始めたサインです。具体物として目の前にないもの、目に見えない未来を予測することが苦手な発達段階には、今ここでのやり取りや、そこで生じた気持ちに左右されて、やるべき活動の取り組みにムラが出てしまうものです。これが成長とともに、完成形や結果が予測できるようになると、こうした途中経過を示すもの（手順書・工程表・スケジュール表）を手掛かりに最後まで活動に取り組めるようになります。

これらは、子どもたちが主体的に活動していくために必要なアイテムになります。

また、この発達段階の子どもたちには、活動を始める前に「こうすればいいよ、こう振舞えばいいよ」と「手本」を見せることもとても有効です。「手本」は、その結果を手に入れるために必要な方法や手段のヒントになります。体験的な記憶を保持できる発達段階でもあるので、こうした体験の積み重ね（振舞い方の練習）が、日常生活の中での望ましい振る舞い方を高めていくことにもなります。

この発達段階（結果の予測ができる段階）に差し掛かった時は「自分でやりたい」といった気持ちも強く、熱中する活動から切り替えられないことがあります。その時には「ところで次は何をするんだっけ」と自ら気づき気持ちをリセットさせるような問いかけをします。難しければ、問いかけと一緒に携帯電話のアラーム機能などを使います。それができるようになったら、アラーム機能だけで切り替えるようにします。「もう終わりにしなさい」などの言葉かけは、次の活動を思い出す手掛かりにならないため、子どもたちを1段階前の状態に引き戻してしまい、そのことが「止める」「止めない」のやり取りや納得しないがゆえに気持ちを切り替えられずに動かないといった姿につながります。適切な問いかけが大切ですね。



学校で使っているカード

- 1 コミュニケーションの発信手段として使う（コミュニケーションへの支援）
- 2 活動に取り掛かる時の手掛かりとして使う（周囲の様子から行動の手掛かりを見つける支援）
- 3 活動の手順を理解するために使う（結果や段取りを見通すための支援）
- 4 スケジュールを理解するために使う（未来の活動を見通すための支援）

ちょっとした子どもたちの行動の変化の中に、成長を見つけることは教師としての一番の喜びです。子どもたちのちょっとした変化を見つけられるように、そうした成長を子どもたちに伝えることができるように、いつも子どもたちにまなざしを向けていたいと思います。



【ちょっと休憩】

ちょっと、家族の話をさせてください。

私の母は大病をして、我が家でしばらく一緒に生活していました。脳疾患だったので、やる気が出ないことも多く、そうかといって80を過ぎた母に「着替えして」とか「御飯ができましたよ」とか一つひとつ言うのは、本人のプライドもあり、また私自身のイライラにもつながり、これがまた、実の親子だとなおさら・・・ネ。

そんなこともあって、「そうだ！スケジュールをホワイトボードに書いてみよう！」と思い立ち、以前生徒用に使っていたホワイトボードを押入れから引っ張り出して作業開始。わずか3分！下のようなものができました。これをベッドからよく見えるところに飾っておきました。さらに飾る場所は、たまに変えて飾りなどを付けておくとただの風景になりません（気になるものにすることが大切。いつもあるものだと意識して見なくなるので、注意しましょう）。

実際これを用意しても、時間通りに着替えてくれないことも多々ありました。しかし、裏ワザ「必殺！7時にテレビが消えるタイマー」を仕掛けて、のんびり見ていたテレビも朝の7時に「ブチッ」と切れてしまうので、それをきっかけに仕方なく？着替えていました（笑）。

どうしても、見えるもの（テレビ画面）に引きずられてしまいますから、環境を整えることは大切です。ちなみに、このタイマー『REVEX デジタルプログラムタイマー』（1500円くらいです。ネットで購入できます）は、一週間分、好きな時間・曜日に合わせて複数のタイマーセットができます。例えば、毎朝の6時にテレビをつけるとか、金曜日の夜は11時までテレビを付けておくなど、設定ができるので重宝していました。

良ければ、お試してください。以上「私の母」第1弾でした。。。おしまい。

朝のしたく おはようございます！

6:30 着替え 今日は何にしますか
7:00 仏様にお茶を入れましょうか
7:30 朝ご飯にしましょうか
8:00 はみがき
8:15 お化粧
8:30 デイサービスお迎えがいらっやいます

